



第32回 全国公民館セミナー

新しい時代の講座づくり①

～那覇市若狭公民館の取り組みとその留意点～

WAKASA

那覇市若狭公民館 指定管理者
NPO法人地域サポートわかさ
館長 宮城 潤

1

自己紹介



宮城 潤
(みやぎ じゅん)

- 1972年 沖縄県那覇市生まれ(復帰っ子)
- 1999年 沖縄県立芸術大学大学院(彫刻専修)修了
- 2001年 NPO法人前島アートセンター立ち上げ、初代理事長(2011年まで活動)
- 2006年 非常勤職員として那覇市若狭公民館に勤務
- 2015年 指定管理者として若狭公民館館長

若狭公民館勤務15年目。社会教育指導員、非常勤館長、一部業務受託団体責任者を経て、現在は指定管理者(NPO法人地域サポートわかさ)の館長。若狭公民館は、この間「全国公民館ホームページコンクール」「全国公民館報コンクール」「全国公民館インターネット活用コンクール」において、最優秀賞6回、優秀賞2回、優良賞1回、銀賞1回受賞。2018年の文科省「第70回優良公民館表彰」において、全国1万4千ある公民館の中から最優秀館に選ばれた。現在は、中央教育審議会生涯学習分科会臨時委員も務めている。

2



那覇市若狭公民館

日本一7回!



WAKASA

- 2009年度 第3回全国公民館ホームページコンクール最優秀賞
- 2010年度 第3回全国公民館報コンクール優秀賞
- 2011年度 第4回全国公民館ホームページコンクール最優秀賞
- 2013年度 第5回全国公民館ホームページコンクール優秀賞
- 2015年度 第1回全国インターネット活用コンクール最優秀賞
- 2016年度 第6回全国公民館報コンクール優良賞
- 2017年度 第2回全国インターネット活用コンクール最優秀賞
第70回優良公民館表彰「最優秀館」
- 2018年度 第7回全国公民館報コンクール最優秀賞
第9回地域再生大賞優秀賞
- 2019年度 第3回全国インターネット活用コンクール最優秀賞
社会教育法制定70周年記念事業記念講演
- 2020年度 内閣官房まとめ「ふるさとづくり事例集」掲載
第8回全国公民館報コンクール銀賞

3

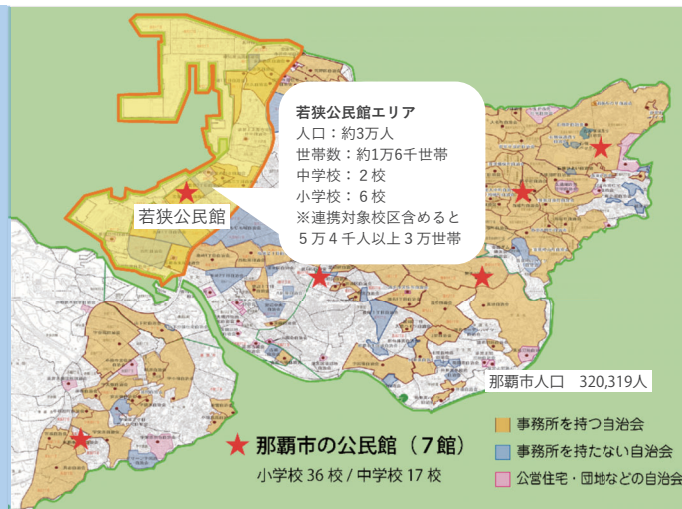
■ 多様な主体との協働

■ 地域課題×活動の魅力

■ 新しい動きをつくり出す人に 寄り添い、背中を押す

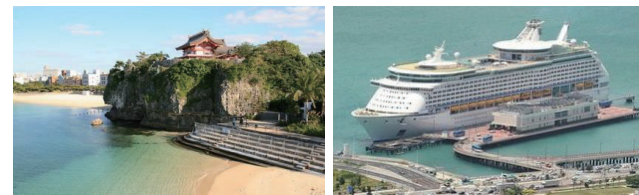
4

若狭公民館 エリア概況



5

若狭公民館 エリア概況



琉球王朝時代から海の玄関口として栄え、戦後は埋め立てによる開発が進められた。古い文化と新しいコミュニティ両方の側面がある。

6

若狭公民館 エリア概況

本庁地区の自治会加入率 **14.8%**

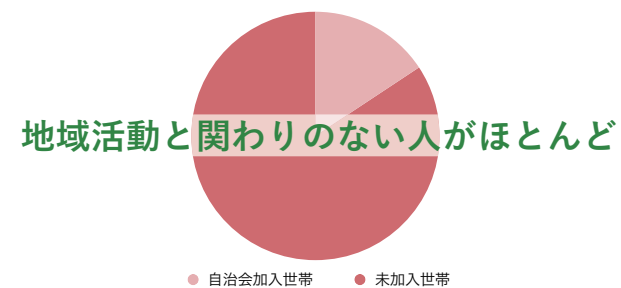
	住民登録 世帯数	自治会加入 世帯数	自治会数	1自治会あたり 平均加入世帯数	加入率 (%)
本庁地区	51,021	7,547	49	154	14.8%
真和志地区	49,878	5,946	44	135	11.9%
首里地区	24,035	7,167	41	174	29.8%
小祿地区	26,234	4,568	21	217	17.4%
計	151,168	25,228	155	162	16.7%

(平成30年4月現在)

7

若狭公民館 エリア概況

つまり、自治会未加入率 **85.2%**



8

若狭公民館 エリア概況

高い生活保護率

若狭公民館エリアの
生活保護率

6.20%

(那覇市 3.64%)

<参考> 生活保護率

全国 1.71% (2014年) / 沖縄 2.40% (2014年)

子どもの貧困率

全国 16.3% (2012年) / 沖縄 29.9% (2014年)

9

若狭公民館 エリア概況

県内有数の歓楽街

居酒屋・スナック・キャバクラ・ラブホテル・ソープランド
など…



松山・辻・前島など、エリア内に県内有数の歓楽街を有している

10

若狭公民館 エリア概況

夜間働く女性が多い

那覇市内の夜間保育園のほとんどがこのエリアに集中



11

若狭公民館 エリア概況

急増する外国人労働者・留学生

- エリア内に日本語学校および寮がある
- 外国人労働者数 5,971 人 (沖縄県)
 - ・ 3年間で 75.6% の増加
 - ・ ネパール人が最も多く 1,610 人 (全体の 27.0%)

※沖縄労働局「外国人雇用状況」の届出状況 (2016年10月)

※雇用主から提出のあった届出件数を集計したもので、外国人労働者総数とは必ずしも一致しない

12

不易流行

いつまでも変化しない本質的なものを忘れない中にも新しく変化を重ねているものをも取り入れていくこと

13

初期の公民館構想（寺中構想）

公民館の機能（『公民館の建設—新しい町村の文化施設』1946年）

第一に公民館は一の**社会教育機関**である。

第二に公民館は一の**社交娯楽機関**である。

第三に公民館は**町村自治振興機関**です。

第四に公民館は**産業振興の機関**でもある。

第五に公民館は新しい時代に処すべき**青年の養成に最も関心を持つ機関**である。

15

公民館の誕生

公民館の出発点は敗戦にある

◆公民館を建設する三つの意義◆

- 1 民主主義を我がものとし、平和主義を身についた習性とするまでわれわれ自身を訓練しよう
- 2 豊かな教養を身につけ、文化の薫り高い人格を作るように努力しよう
- 3 身についた教養と民主主義的な方法によって、郷土に産業を興し、郷土の政治を立て直し、郷土の政治を豊かにしよう



寺中 作雄

14

公民館の目的と事業

公民館の目的（社会教育法第20条）

公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もつて住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

公民館の事業（社会教育法第22条）

1. 定期講座を開設すること。
2. 討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等を開催すること。
3. 図書、記録、模型、資料等を備え、その利用を図ること。
4. 体育、レクリエーション等に関する集会を開催すること。
5. 各種の団体、機関等の連絡を図ること。
6. その施設を住民の集会その他の公共の利用に供すること。

16

公民館の理念と役割

公民館の理念

- 1 公民館活動の基底は、人間尊重の精神にある。
- 2 公民館活動の核心は、国民の生涯教育の態勢を確立するにある。
- 3 公民館活動の究極のねらいは、住民の自治能力の向上にある。

公民館の役割

- 1 集会と活用 (つどう)
- 2 学習と創造 (まなぶ)
- 3 総合と調整 (むすぶ)

公民館のあるべき姿と今日の指標
(1967年7月 全国公民館連合会)

17

公民館の理念と役割



住民の自治能力の向上

(人間尊重の精神・生涯教育の態勢を確立)

18

公民館の変遷

戦後

社会制度が変わり、市町村財政は疲弊、社会インフラが整っていない状況の中、地域住民が自ら知識や技能を習得することにより諸問題を解決し生活を向上させるために、公民館は設置された。

高度成長期以降

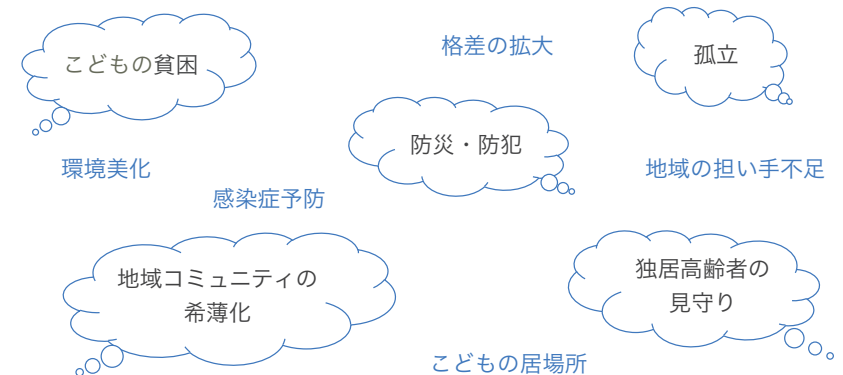
人々の生活が安定し、社会インフラが整ってくると公民館整備に拍車がかかった。また余暇の過ごし方（生きがい、趣味、心身の健康）などに目的が移っていき、サークル活動が盛んになった。

現在

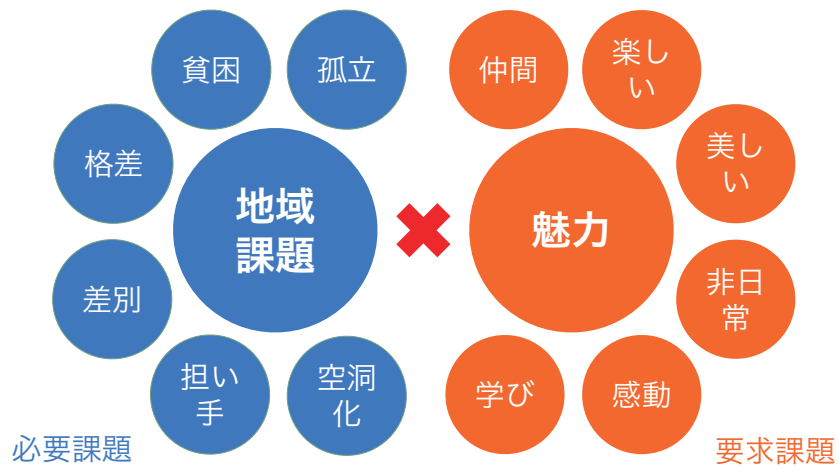
複雑化する社会状況（貧困、格差、差別、孤立等）の中、公民館の役割の変化が求められている。

19

地域課題が多様化・複雑化する現代



20



在留ネパール人との交流（多文化共生 × 音楽・ダンス・食）



ネパール料理教室、やさしい日本語で行う交流防災イベントを実施
若狭地域文化祭での屋台出店・舞台演舞も行うようになった

パーラー公民館（公民館 × アート）



「つどい・まなぶ・むすぶ」機能を生かした移動式屋台型公民館

パーラー公民館（公民館 × アート）



徒歩圏内に公民館がない曙地区にて、アーティストの設計・監修
による移動式屋台型公民館の活動を展開

【TED】ムーブメントの起こし方

TEDトークにて、デレク・シヴァーズが行なった「社会運動の起こし方」において語られる最初のフォロワーの重要性。



評価されていますが 実はリーダーシップの一形態なので

リーダーが彼を対等に扱おうのを見てください

新しい動きをつくり出す人に 寄り添い、背中を押す

29

30

相談機能の充実と支援（寄り添い背中を押す）



31

相談機能の充実と支援（寄り添い背中を押す）



32

コロナ禍で生まれた 協働パートナーの 主体的な取り組み

33

屋外での地域交流拠点（曙小学校区まちづくり協議会）

パーラー公民館の主体を完全に地域に移行。コロナ禍における屋外での地域交流企画として市民活動チャレンジ助成事業を活用し、展開している。



3年間の活動で地域スタッフが誕生。子どもたちも積極的に手伝うようになった。今年度から曙小学校区まち協の主催事業として展開。

34

コロナ禍における地域防災調査検証（防災キャンプメンバー）

防災キャンプに中心的に関わっていたメンバーがより主体的な活動をもとめて一般社団法人を設立。助成金を活用し、コロナ禍での避難所や地域防災についての調査検証事業を行っている。



35

オンライン学習支援（学生団体・地域団体・キャリア教育専門家）

今年で7年目になる大学生による学習支援「土曜朝塾」にオンラインを取り入れ展開。希望世帯には、PC端末とWi-Fi環境を無料貸与。

- ・長期休校による学習の遅れ
- ・生活習慣の乱れと不登校
- ・家庭環境によるオンライン格差
- ・自粛期間中の閉じた人間関係

学習会



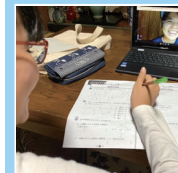
毎週土曜日、1週間の学習計画を立て家庭学習支援を行う

探究学習



学習会の後、教員志望の学生による探究学習を行う

オンライン授業



平日の夕方、オンラインによる学習支援を行う

PC、Wi-Fi
無料貸出



36

母子世帯対象食糧支援（しんぐるまざあず・ふぉーらむ沖縄）

コロナ禍において困窮するなど、厳しい状況にある母子世帯を対象とした食糧支援を休館中の若狭公民館玄関前で実施



しんぐるまざあず・ふぉーらむ沖縄は、母子世帯向けの乳幼児学級をきっかけに、若狭公民館で毎月一回「おしゃべり会」を開催している

37

ネパール人留学生対象食糧支援（沖縄ネパール友好協会）

個人や企業から寄付を募り、留学生約100名に対して1ヶ月分の食料を配布



4年前から多文化共生を目的に交流イベントを共催。ネパールのお正月を祝うイベントや家庭料理教室、防災イベントなどに取り組んでいる

38

新型コロナ感染症対応・防犯（沖縄ネパール友好協会）

沖縄ネパール友好協会からの相談を受け、行政担当課・警察・感染症専門医などの情報交換会を実施。沖縄県コロナ対策本部との連携につながった。



新型コロナにより生活に大きな影響がある留学生の現状と感染者が始めているネパール人コミュニティへの対応について意見交換

39

それぞれの想いや特性を
生かした「協働」により
エンパワーメントされ、
その後も自発的・主体的に
取り組むようになる

40

その際、
後方支援に務めることが大事

「自治を育む」ということ

41

新型コロナ
感染拡大で
変わったこと

新しい
生活
様式

- ・ 不要不急の外出を自粛
- ・ 三密を避ける
- ・ 人と人との距離をとる
- ・ 室内を頻繁に換気
- ・ アルコール消毒
- ・ マスク着用
- ・ 手洗い徹底
- ・ 定期的な検温・記録
- ・ オンラインの活用

42

新型コロナ
感染拡大で
失われたこと

- 場**
 - ・ 公共施設（利用制限）
 - ・ 学校（休校）
 - ・ 会合（自粛） など
- 機会**
 - ・ サークル活動
 - ・ 行事・イベント
 - ・ 講座・勉強会 など
- 生活**
 - ・ 仕事
 - ・ 収入
 - ・ 健康
 - ・ 多様な人間関係 など

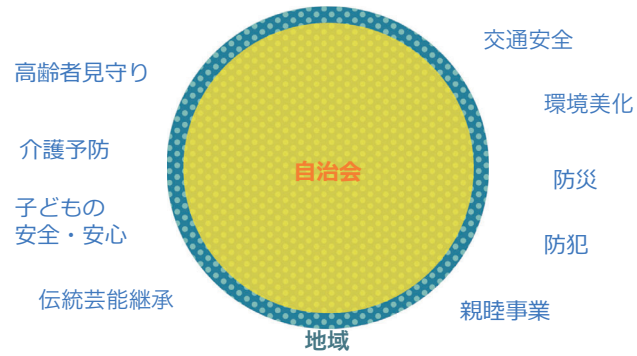
43

コロナ禍で
見えてきた課題

- ・ **生活に大きな影響**があった人とそうでない人
- ・ 非常時は**社会の弱いところが顕在化**する
- ・ コミュニティ・**つながりの重要性**を再確認
- ・ つながりの中には、**誰がいて誰がいないのか**
想像力を持って取り組む必要性

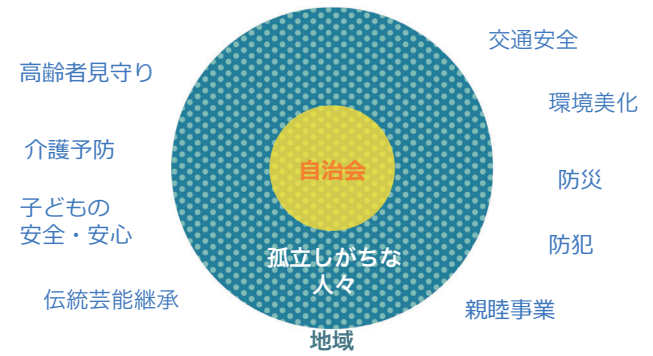
44

地域コミュニティ 自治会加入率 80%



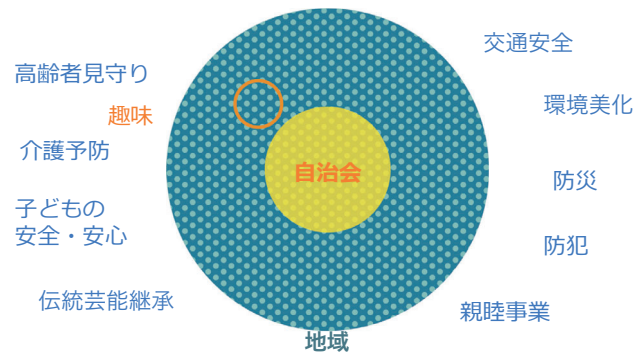
地縁組織に属する人が多いと地域課題が把握しやすく
分担して取り組みやすいが、それでも偏りはある。

地域コミュニティ 自治会加入率 15%



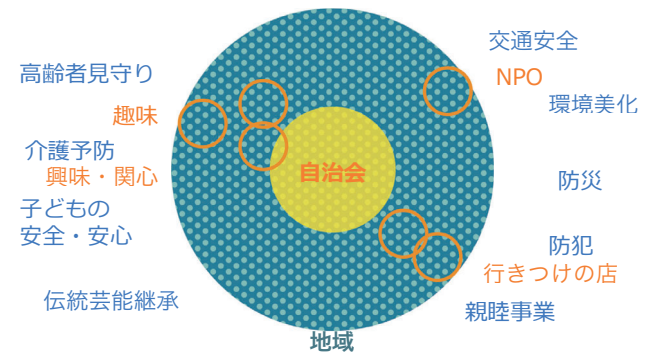
地縁が薄くなると、地縁組織（自治会）だけでは課題に対応しきれない。
少ない人数で地域全体を担う自治会の負担は大きすぎる。

地域コミュニティ 自治会加入率 15%



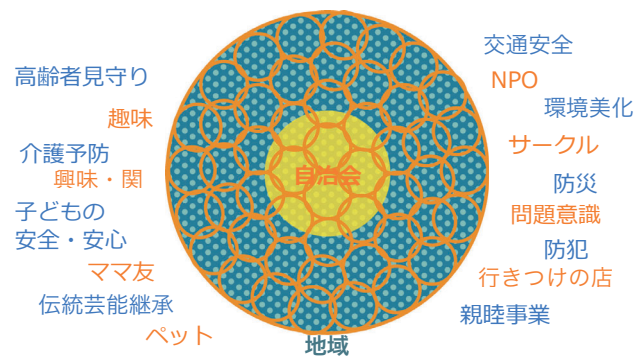
趣味や興味関心、好きなものなどを通した小さなコミュニティが
複数あり、多様な人それぞれに居場所がある。

地域コミュニティ 自治会加入率 15%



趣味や興味関心、好きなものなどを通した小さなコミュニティが
複数あり、多様な人それぞれに居場所がある。

地域コミュニティ 自治会加入率 15%



小さなコミュニティそれぞれがイキイキとし、
緩やかに繋がることでセーフティーネットになる。

アーティストと開発者による社会教育プログラム
クリエイティブな部活動

ダンボール部 ポストポスト部 ユーチュー部

那覇市若狭公民館
指定管理者：NPO法人地域サポートわかさ
館長 宮城 潤

アート×社会教育
ダンボール部

廃ダンボールを分解して新しいものをつくる

地域にある廃ダンボールを集め、それを分解してレターセットやステッカー、ノートなどをつくる。
「海の生物の命を守る」ことをコンセプトに若狭海浜公園の海岸清掃を行う地球ハートクラブの子どもたちを中心に展開



顧問：儀間朝龍



アート×社会教育
ダンボール部



アート×社会教育
ダンボール部

ホテル アンテルーム 那覇との連携展開

地域にあるホテルと連携し、そこで出てくる廃ダンボールを活用してグッズ開発を行う。できた商品は、ホテルのショップで販売、その売り上げが地域活動（地球ハートクラブの取り組み）支援につながる。



アート×社会教育
ポストポスト部



顧問：平良亜弥



アート×社会教育
ポストポスト部



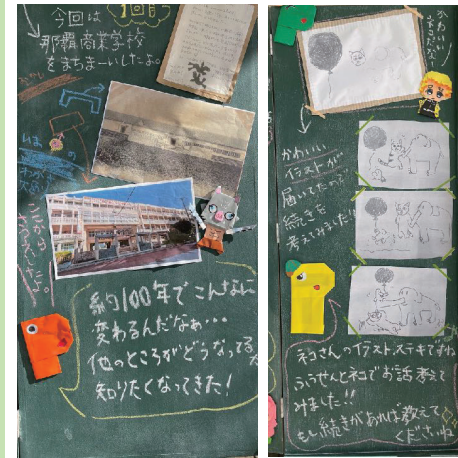
アート×社会教育
ポストポスト部



アート×社会教育
ポストポスト部



アート×社会教育
ポストポスト部



医学部学生より
浪人時代の地元の
公民館での思い出
や「医療とアート」
についてのお手紙
をいただいた



その後、部員として参加

アート×社会教育
ポストポスト部

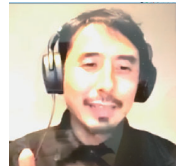
パーラー公民館に
出張！



アート×社会教育
ユーチューブ部

在留外国人の生活者目線での地域映像制作

講師は、東京在住の映像作家。オンラインで指導を受けながら、外国人と日本人の混成チームで映像制作を行う



顧問：藤井 光



アート×社会教育
ユーチュー部



グループごとに撮影
休日を自主活動日にあてて外国人と日本人の混成チームで撮影



アート×社会教育
ユーチュー部



ショートムービーコンペに応募

学生対象のショートムービーコンペにチームとして応募。ユーチュー部のサイトを開設、鑑賞できるようにしている。



アート×社会教育
ユーチュー部



福祉団体にも波及

多文化共生のワークショップで事例発表をした際、参加していた福祉団体「フクシカケル」のメンバーが強い関心を示し、他のメンバーも引き連れて完成作品上映会に参加。



つながるを、つくる。
かかかわると、かわる。

EXHIBITION OF BUKATSUDOS

「アーティストと関わる社会教育プログラム」部活動成果発表展

3人の現代アーティストを顧問に迎えた、ユニークな「部活動」が始まりました。

本展は、「タンボール部」「ポストポスト部」「ユーチュー部」の3つのアートな部活動に参加する部員の作品発表に、3人のアーティストの作品を加えた展覧会です。

3つのアートな部活動および本展覧会を通して、地域の新たなつながりと、住民の思いの変化を感じていただければ幸いです。

AT HOTEL ANTEROOM NAHA

Date 2021.2.5 (Fri) - 2.7 (Sun)

Time 5日 14:00 - 18:00
6-7日 11:00 - 18:00

Place ホテル アンテルーム 那覇

Artists 儀間朝龍 タンボール部顧問
平良亜弥 ポストポスト部顧問
藤井光 ユーチュー部顧問

Fee 無料

主催 NPO法人琉球大学ポータルセンター
協力 ホテル アンテルーム 那覇、那覇市
実行 事務局 (公財) 沖縄県文化振興局
後援 沖縄県文化振興局 那覇市文化芸術振興課 那覇市

3つの部活動の成果発表および
3人の顧問アーティストの作品展

